成人式を考えよう

和服姿が目立った昨年の成人式

アンケートから
洋服に統一　親子とも70パーセントが賛成

市教育委員会は、今年度成人式をする人、その父兄、昨年度の成人者の三者（一千九百七十九人）を対象に、①成人式の時期②服装などを中心とした十項目以上のアンケートを行なったところ、五百四十二人（二七・四％）の回答がありました。その中で、①の成人式の時期については、三者とも、いままでどおり一月十五日がよいと答えた人が半数以上ありました。②の服装の中で、和服の流行についてどう思うか―という問いには「困ったことだと思う」と答えた父兄が四八・七％あるのに対し、昨年度と今年度の成人者は「時代の流れだからどうしようもない」と答えた人が三〇％以上でいちばん多く、親と子との受けとめ方のちがいがでていました。

年々はでになる成人式について「洋服や和服を新調できないため出られない人がいる。これでは、みんなが平等に祝福されるべき成人式の意義がなくなり、おとなへの第一歩から成人者の心をきずつけることになる」と大きな社会問題として取り上げられてきました。他県では夏行なっているところもあります。そこで父兄や今年度と昨年度の成人者は、これらの問題をどのように考えているのかを知るため、このたびのアンケートとなったものです。

1月15日の反対者は夏を希望

成人式の時期について、一月十五日がよいと答えた人は、父兄が五六・六％、今年度の成人者は六七・六％、昨年度の成人者は七一・九％でした。三者とも半数以上がいままでどおりと答えていますが、父兄は五六・六％と両成人者より低いのにお気ずきのことと思います。逆に一月十五日を反対する人はいつを希望するのか―を見てみると、八月と答えた人が三者とも六〇％以上ありました。その理由として、ほとんどの人が気候がよい、軽装で出席できる、服装にこだわらなくてもよいを上げていました。

和服に賛成した親は59％

子どもが和服を着たいといったらどうしますか―という問いに対して、父兄は、本人の希望どおりにすると答えた人が五九・八％、反対すると答えた人が三二・四％でした。

希望どおりにする理由として、作っておけばためになる（一九・七％）、他の人も着るから（一六・四％）、式に出る礼儀として（一四・八％）、子どもがかわいいから（一一・五％）を上げています。

また反対する理由には、不経済だ（五四・五％）、つくってやれない（二七・三％）を上げています。

どんな服装で出席しますか―という問いについて、今年度の成人者は、洋服（新調、借り着を含む）と答えた人が五七・八％、和服（新調、借り着を含む）と答えた人は三一・五％でした。そして和服の流行についてどう思いますか―という問いについて、父兄は、困ったことだと答えている人が約半数あるのに対して、昨年や今年度の成人者は、時代の流れでどうしようもないと答えた人がいちばん多くありました。しかし、困ったことだ、一般に生活が豊かになったため、と答えた％と「時代の流れ……」と答えた％との差はあまりありませんでした。

成人式の服装を男女とも洋服に統一したらあなたは賛成しますか―という問いについて、賛成すると答えた人は、父兄が七九・二％、今年度の成人者は七一・三％、昨年の成人者は六六％ありました。

成人式をもう一度考えよう

このアンケートの中で、もう一つ見逃せないものがあります。それは、式に出席しない今年度の成人者のうち「洋服、和服が新調できないから」と答えた人が四五・六％もあることや、昨年同じような理由で一五・八％出席しなかった人があること、それに、和服や子どもの希望するものをつくってやれないと答えた父兄が三六・四％もあることです。

和服の流行について、父兄は困ったことだと答え、服装の統一には三者とも半数以上が賛成し、着物を新調できなかったから成人式に出席しなかったと答え、つくってやれないと答えた親もありません。成人者みんなが、気軽るに出席できる成人式が一日も早くくるよう、みんなで考え、努力したいものです。

朝捲の遊園地
十五万円で整備
遊具、来春中に設置

○……市内朝捲の東福寺にある市立朝捲○……児童遊園地は、十五万円をかけて○……整備されることになりました。これが完成すると、市内で三つ目の……○市立児童遊園地がお目見えすること……○とになります。……○

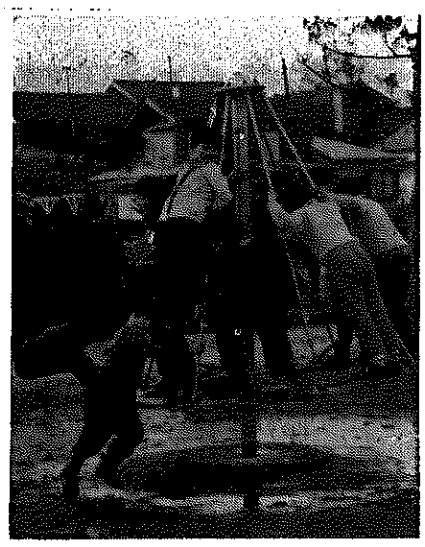
同遊園地は、数十年も前から子どもたちの遊び場として親しまれてきましたが、市立の児童遊園地として整備するには、そこが市の土地か市が借りている土地でなければできないことになっています。そこで「ここを市立の遊園地として整備したい」と東福寺と土地借用の話し合いをしたところ、昨年の四月、土地を借りることが決まったため、この日から市立朝捲児童遊園地としてスタートしました。

整備費の十五万円（うち県の補助が半額）は、このたびの十二月市議会で決まったもので、来春中に整備することになっています。

いままでプランコぐらいしかなかった同遊園地に、楽しく遊ばれる遊具がそろうのも、もうすぐのことです。

道路で遊ぶのは危険だから遊ばないようにーと子どもたちに呼びかけても、安心して楽しく遊べる場所を与えなければ、遊びざかりの子どもは守るはずがありません。

そこで市では、その呼びかけと同時に、日増しに高まっている「遊園地を設置して」という声にもとずいて努力してきた結果、三十八年には庄瀬保育園わきに、四十一年には七軒の神社にそれぞれ市立の遊園地を設置することができました。しかし、朝捲を含めた三つの遊園地ではまだ足りません。そこで、児童遊園地を担当している福祉事務所に、これからの計画について話してもらいました。



41年に整備された七軒の遊園地には毎日子どもたちが楽しく遊んでいます

福祉事務所の話＝市街地を形成している地域を中心に、また、農村部でも適地があれば今後も設置してゆきたいと思います。

30日から3日まで
ゴミの収集休みます
自家搬入は30日の正午まで

自根市外三ヵ村衛生処理組合では、年末年始のゴミ収集とゴミ処理についてつぎのように協力を呼びかけています

1.自家搬入　年末は三十日の午前中までで（二十九日の日曜日は搬入できます）。年始は四日から普通どおりですが、十五日は休みます。

2.搬入時間　多い場合は午前中に、そのほかの場合は午前九時から午後四時まで。

なお、搬入物は雨にぬらさないように保管して、投入できる大きさ（一㍍以内）に切断してください。

3.収集　年末年始は多くのゴミが出ると思いますので、袋づめなどで清潔に保管してください。

4.ゴミの容器　フタのあるものを用い三日以上はいるものを使ってください。

5.魚、肉、野菜など水分の多いものはポリ袋に入れて分けて出してください。

6.収集の休日　十二月三十一日から一月三日までと一月十五日です。

7.収集日の変更　十二月二十七、二十九日、一月四、六、八、十、十三、十七日は白根地区の中央通り以北と庄瀬、臼井、鷲巻大郷の各地区。

十二月二十八、三十日、一月五、七、九、十一、十四、十六、十八日は白根地区の左エ門小路以南と、戸頭、茨曽根、新飯田の各地区。

母子健康センターのご案内
（午後1時30分～3時）

しごと	月	該当者
離乳食実習	10日第2金曜	43年8月中に生まれた乳児
妊婦検診	14日第2火曜	母子健康センターへ入所希望の人
妊婦検診	13日第2月曜	12月中に妊娠届けをした人
3ヵ月乳児検診	21日第3火曜	43年10月中に生まれた乳児
6ヵ月乳児検診	22日第3水曜	43年7月中に生まれた乳児
11ヵ月乳児検診	23日第3木曜	43年2月中に生まれた乳児
母親学級	28日第4火曜	43年12月中に妊娠届けをした人
産後相談	30日第4木曜	43年11月21日から12月20日までに母子センターか自宅で分娩した人

商工会でも受け付けます
国民金融公庫の融資

こんど白根商工会でも、国民金融公庫の受け付けをすることになりました。国民金融公庫は、中小商工業者に低利でしかも長期に事業資金を融資する政府関係の機関です。

同公庫の直接扱いですので、環境衛生業者への融資も取り扱うことになります。

融資希望のかたは、つぎの要項をごらんの上申し込みください。なお、くわしくは産業厚生会館内の商工会（電話㈫三四二八）へ問い合わせください。

1.申し込み期日　いつでもけっこうです。

2.受け付け　四十四年の一月一日から。

3.対象企業　㋑個人企業か資本金一千万円以下（特別の場合は一千五百万円以下）の法人企業㋺従業員が百五十人以下（商業やサービス業は五人以下）の企業㋩月間売り上げ額が二千万円以下である企業（卸売り業は三千万円以下）

4.条件　㋑資格＝事業計画が適切な中小企業者㋺使途＝運転や設備資金㋩限度額＝三百万円以内㋥利率＝年八分二厘㋭期間＝原則として五年以内。ただし特別な場合は運転資金七年以内、設備資金十年以内㋬据え置き期間＝一年以内㋣返済方法＝原則として月賦返済㋠保証人＝原則としてひとり以上（法人は会社の代表者とそのほかひとり以上）㋷必要と認めた場合に担保をつけていただきます。

保育園の入園者を募集
受け付け　1月10日～25日

福祉事務所は、つぎの方法で市内十四カ所にある保育園と根岸児童館の入園者を募集します

希望者は期日までに申し込みください

1.募集期間　一月十日から二十五日まで（午前九時から、午後五時まで、ただし土曜日は正午まで、日曜、祭日は受け付けません）

2.申し込みの方法　福祉事務所（各地区は駐在室と保育園）にある申し込み用紙に記入して福祉事務所（各地区は駐在室と保育園）へ申し込み下さい。

3.入園資格　各家庭で子どもを保育する人がいない場合。

4.募集する保育園　白根諏訪ノ木、上八枚、臼井、鷲ノ木、四ッ興野、庄瀬、乳児、中央、新飯田、白蓮大郷、大鷲、古川の十四保育園と根岸児童館。

なお、申し込み希望者は入所申請書に課税証明欄がありますので、税務課から年間の市民税、所得税、固定資産税の各証明をもらって、いっしょに提出してください。

春月来四
私立幼稚園が開園
受け付け　1月6日～20日

市内ではじめての幼稚園（私立）が能登に開設されることになり、つぎの方法で入園希望者を募集しています。この幼稚園は学校教育法にもとずいて、来年四月から宗教法人「白根カトリック幼稚園」として開かれるもので、建設と経営には新潟市東大畑通りのカトリック新潟教区本部があたります。

しかし、とくに信者をつくることを目的とした教育はしないことになっています。

1.教育方針　わが子の教育の第一の責任者は両親であり、教育施設はその両親の責任の範囲で、効果的に子どもの発達を援助し、伸ばす役割をもつ。子どもをじゃま者扱いにしたり、幼稚園にあずけっぱなしにしたりする親や、子どもの発達段階を無視した好みや、おとなたちのひとりよがりな慰めによる詰め込み主義は現代の社会問題である。そこでこの幼稚園では、子どもたちの内的成長力を神聖な発達原理と認め、子どもの生命の躍進と、親の教育権の前に謙虚に処する教育をモットーにします。

2.入園の時期　毎年学年のはじめ（四月）とします。

3.申し込みの方法　福祉事務所内社会福祉協議会にある申し込み書に記入して押印の上、入園希望児ひとりにつき手数料一千円をそえて申し込みください。

4.募集人員　原則として三、四歳児合計百二十人。ただし、今回は初年度のため、例外として五歳児の一年保育も許可します。

5.募集期間　一月六日から二十日まで。平日は午前八時三十分から午後五時まで。土曜は正午まで（日曜祭日は受け付けません）

6.受け付け場所　市社会福祉協議会内入園受け付け所（福祉事務所内）

7.入園の決定　二月上旬ごろ面接選考を行ないます。その結果入園を許可されたかたは入園料三千円を納めてください（納入後はお返ししません）

8.保育料　教具、教材費合わせて月三千円の見込みです。

なお、くわしくは市社会福祉協議会（電話㈫二一一一）新潟教区（電話新潟㈫七四五七、五〇二四）、新潟日報通信部（電話㈫二五八〇）へ問い合わせください。